

## 歴史文化基本構想の概要

令和元年5月1日、丹波篠山市に市名変更し、更なる観光拠点整備に取り組む。篠山城下町、八上城などの山城、宿場町福住の町並みは、市民の心の拠りどころとして『デカンショ節』に歌い継がれている。城下町を一歩出るとひろがる「農村集落」や街道沿いに残る「街道集落」。多彩な文化を育んだ日本遺産のまち丹波篠山の文化財を活用し、歴史・文化の息づくまちづくりを進める。

### 観光拠点形成の方向性

- ・ 重伝建地区である町「福住保存地区」を観光拠点として整備
- ・ 京都を訪れる観光客を丹波篠山市に誘引する観光コースづくり

### 観光に関する課題

- ・ 観光客(特に外国人) 向けの看板・パンフレット類の不足
- ・ 一筆書きで周遊できる観光コースの更なる充実
- ・ 市内周辺地域との連携不足

## 事業概要

### 「丹波篠山西京街道古地図散歩」推進事業

「丹波篠山城之絵図」(正保城絵図 1644年頃) など3種の古地図を見ながら観光できるWebサイトを制作。GPS機能を活用し、タイムスリップしたように城下町や街道を散策しながら、歴史資源の解説や写真を見ることができる。端末の言語設定により英語表記も可能にした。

KPI Webサイト閲覧数：0件(H28)→19,000件(R1)

情報発信



### 西京街道モニターツアーの実施

西京街道を活用して京都方面からの観光客を誘引するため、外国人モニターを募集し、ツアーを3回(①福住の町並みと祭礼、②丹波篠山の味覚と日本酒、③丹波篠山の田舎ごはんと城下町)実施。いずれも英語通訳ガイドが同行。将来的には外国人向けツアーコースの開発に繋げる。

KPI ツアーモニターの実施数：0件(H28)→9件(R1)

普及啓発



### 西京街道ツアーガイドブック製作

京から篠山へ続く西京街道を活用し、京都方面より発着し、福住・篠山城下町を観光するツアーモニター事業で得られたデータから、ガイドブック「Visit Tamba Sasayama Saikyo Kaido」を作成。丹波篠山の歴史や文化を紹介し、観光のモデルコースを紹介した。日本語・英語併記。

KPI ツアーモニターの実施数：0件(H28)→9件(R1)

普及啓発



### 住吉神社「住之江の庭」の再生と活用

名作庭家、重森三玲が手がけた住吉神社「住之江の庭」を観光拠点として再生・活用するため、市民を対象に「住之江の庭」の魅力を学ぶ講演会や修復手法・保全技術を学ぶ勉強会を実施した。平成30年度は修復ワークショップを11回開催し、市内外から延べ266名が参加した。

KPI ワークショップの参加人数：0人(H28)→30人(R1)

人材育成



## 成果

### ① 文化財の保存・活用への理解の深化

「住之江の庭」修復ワークショップを実施し、活動報告書を作成した結果、地域住民に庭への愛着が生まれ、文化財保存・活用への理解を深めることができた。

### ② メディア発信による地域の関心の向上

修復ワークショップの様子が新聞3紙で紹介され、福住保存地区における文化財保存・活用の機運が高まった。引き続き前庭整備、ガイド養成事業をメディアに発信し、地域による保全意識の向上に繋げる。



# 丹波篠山市【兵庫県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業



関西地方

■協議会メンバー…  
福住地区まちづくり協議会/福  
住まちなみ保存会/丹波篠山市  
教育委員会事務局文化財課

■構想策定年度…  
平成二三年三月  
■補助事業期間…  
平成三〇年四月二日  
平成三一年三月二九日